

県総体結果 各競技で熱戦が続いている県総体。**射撃部**では男子団体が優勝(2年舟橋選手、長谷川選手、山下選手)。個人でも舟橋選手が2位、山下選手が5位、女子個人で2年村上選手が2位に入り、男子団体と個人3名での全国出場が決まりました。おめでとうございます。全員2年生ということで来年にも期待はかかりますが、今年は今年の戦いをして記録を伸ばしていきましょう。ビームライフル競技は45分に60発を射撃し、その合計得点を競います。1回の最高得点は10.9点。600点越えが一つの目標になっているようです。



見ているこちらにも射撃の最中は呼吸音すら立てられない緊張感のある雰囲気、見応えがありました。ペースは各個人に任されており、時間をかける生徒やポンポンと自分のペースで早く撃つ生徒がいて様々でした。かなりの集中力を持って臨まねばならず、生徒たちの頑張りが伝わってきました。今後も練習を重ね、次のステージに向けて頑張ってください。**サッカー部**は、16日の試合も勝ち上がり迎えた4回戦。ここまで厳しい戦いを勝ち上がってきたのですが、神戸星城高校に0-3で敗戦。選手権予選に悔しさをぶつけます。1年生が多く入部し、ポジション争いも激化。今後に期待です。**女子バスケット部**は3回戦を無事に勝利し、4回戦にコマを進めました。30日に4回戦が行われます。この試合に勝つと31日に5回戦が行われ、ベスト8が決まります。ここからが勝負となりますので、頑張ってください。今週末には、陸上競技が29日から、ハンドボールが30日から、バレーボールが31日から、空手道、柔道、剣道は6月5日から始まります。それぞれ目標とするところに向けた最終調整をしていきましょう。

硬式野球部創部100周年記念試合 5月24日硬式野球部創部100周年記念試合を北原光広前監督時代から交流のある岡山県立倉敷商業高校をお招きして高砂球場で行いました。北原光広前監督が始球

式で投げられ、北原直也現監督がボールを受けるという粋な演出で、試合が始まりました。7回までを2試合行いました。スタンドには在校生保護者をはじめ、卒業生の皆さんが多数来られ試合を見守られました。第1試合は、1点を先制されたものの、スクイズで同点に追いつき、6回裏の攻撃で樋口選手のヒットを皮切りに、連打が続き4点を奪い、そのまま終了。第2試合は相手にホームランを打たれるなど相手校の連打で得点を積み重ねられ、本校は相手ピッチャーに抑え込まれて完敗。1勝1敗で終了。第1試合と第2試合の合間に行われたセレモニーでは、私の方からご挨拶もさせていただき、伝統ある両校の交流を改めて感じさせていただきました。倉敷商業高校も甲子園出場10回を超える強豪校で、両校の切磋琢磨により甲子園で対決することを夢見て、現役生の頑張りに期待したいと思いました。関係の先生方、保護者、OBの皆様お疲れ様でした。また、倉敷商業高校の皆様ありがとうございました。



また、倉敷商業高校の皆様ありがとうございました。

県総体壮行会・全校集会 5月25日県総体壮行会と全校集会を行いました。私からの激励は「感謝の気持ちを持つこと、そうすれば過緊張はなくなる、自分のプレーに集中すること」という話を、生徒会からも激励の挨拶があり、各部の代表者が抱負と大会日程を伝えました。その後の全校集会では、「準備の大切さを知ろう、まだまだ先ではなく、自分の進路について調べて、早めの取り組みを始めよう」という話と専門学校に進学する人で理美容に進む人は、今の勉強はあまり関係ないと思っているかもしれないが、外国人を相手にするには外国語は必要、また実際に日本の美容師を頼りにして旅行がてら来る外



国人も増えてきているという話から、今必要ないと思っても将来にわたってスキルアップを図るには必要になることもあるので、まずは調べて意欲を高め取り組みを進めてほしい」という話をしました。現実的なところで外国語はこれから必要になってきます。また、保健、公民、化学といった勉強が国家資格を取る上で必要だということを知ったら、今のうちにその科目をしっかりと勉強しておくことで資格を取りやすくなるので、専門学校に決まってからも、学校の勉強をすると同時に専門学校でする勉強の予習を始めておいた方が良いという話も加えました。自分のものにするためには動機付けが大事です。皆さんは何で動機付けされて力を発揮しようとしているのか今一度よく考えて、取り組みを進めてくださいという話で締めくりました。



また、教育実習生の紹介もありました。地歴公民科で1名、体育科で5名の計6名、男女3名ずつです。部活動では柔道部が3名、剣道部が2名、陸上競技部が1名です。緊張した面持ちでしたが、生徒対応の仕方や授業の持ち方など私に質問してくれました。生徒との距離感については、一番近い年齢であることを利用して、授業の話題も提供しやすい

し、生徒指導の場面においても生徒理解はしやすい年齢である、立場は違うので生徒目線になることは良いが、線引きはしっかりやることなど細かな話をさせてもらいました。さらに仕事には何を一番にするか自分なりの優先順位の決め方が必要であることや準備に時間を割くことなど基本的なことも話をしました。3週間という限られた時間の中で、自分らしさを発揮できるように頑張してほしいと思います。

今週は春の校外学習もあります。中間考査も終わり、ホッと一息です。県総体、文化祭に向けた取り組みもいよいよ佳境です。部活動を含めた学校生活を楽しめるように、最後まで力を抜かず、頑張ってください。

暑さ対策を忘れずに！